

学び・磨き・鍛える

生徒会新聞

第1号

令和8年6月23日(火)

熊谷市立妻沼西中学校

生徒会本部

文責：生徒会本部役員



体育安全委員会 体育祭実行委員会

体育安全委員と体育祭実行委員の皆様は当日の競技開始のピストルや国旗、市旗、校旗の掲揚と降納を担当してくれました。競技のスタート、ゴールの瞬間に会場全体へと合図を響かせている姿がかっこいいですね。書くて慣れない動きも多い中、この体育祭を率先してやり遂げようという気合がピンバシ伝わってきます！ 私は特に、国旗のところがよく君が代に合わせて旗を揚げられるなと思いました。

また、体育祭当日だけではなくそこに至るまでの準備でもその一生懸命さ



がつかがえました。当日に生徒が入っていたテントや座っていた椅子などは体育祭実行委員などを中心に設置されています。まさしく青春。おかげで私も中学最後の体育祭をめいっぱい楽しむことができました。どうで

すか？ みなさん体育祭実行委員さんたちの努力がわかりましたか？ 私たちの体育祭はこのようにして体育祭実行委員たちに支えられていたのですね！ それでは体育安全委員と体育祭実行委員の皆さんに感謝の気持ちを込めて拍手をお願いします！

(横塚・水野)



環境美化委員会



環境美化委員会は、体育祭の競技用具の管理を行っていました。対象となったのは、一年生種目「ラグビー防災」のラグビーボールや、「綱引き」で使用する綱など、競技直前の準備から競技直後の速やかな撤去まで、割り当てられたタスクを正確かつスピーディーに行い、体育祭の種目が滞りなく進められるよう準備をしていました。

体育祭をスムーズに行っていたのは、競技前の「綿密な準備」があつてこそなのです。委員会では事前に用具の数量や状態を細かくチェックし、どう移動すれば最も効率よく出し入れできるか、先生方も会議を重ねていたそうです。

誰も見ていないところで地道な作業を積み重ね、万全の状態
で競技の実行をサポートした環境美化委員会。

体育祭当日では、彼らの正確な「準備力」により、種目をスムーズに進められたのだと思います。

(神山)

保健委員会



体育祭での保健委員会の仕事について紹介します！

保健委員会の主なお仕事は「生徒の体調管理や体調が優れない生徒の養護、WBGT値の測定」などです。体育祭の競技などに直接関わるようなことは少ないですが、安全に体育祭をしていく上でとても重要な仕事だと思います。

体育祭当日は、競技しやすい気候のおかげもあり、最後は無事、みんなで体育祭を終えることができました！よかった！

ついでにさっき書いた「WBGT」についてちょっと説明しておこうと思います。WBGTとは、温度、気温、風、日射、放射を総合的に考慮して考えられる、暑さの指数みたいなものだそうです。

ここまでざっくり解説しましたが、体育祭を裏から支える重要な役割ですね！保健委員の皆さん、お世話になりました！

(山岸)

学級委員会

学級委員会では競技場のルールに則りそのルールに対して参加選手が守れているかを確かめる監察の役目をしていました。

活躍する場面は主に競技中で、学年種目と選手種目において役割を果たしました。「監察が判断しなければ競技はいつまでも始まらないし終わらない」というプレッシャーの中で正しく旗を上げる仕事姿が裏側で支えているカッコよさだと密着してわかりました。

特に私が感心した部分はやはり旗揚げの瞬間で、ボールを落としたり、必死で落とした場所から戻るよう指示していたところが印象に残りました。また、リレーにおいてはコースアウトしていないかなどをよく見ないといけないまさに「監視」して「察する」、「監察」の仕事だと思いました。

その裏側では和気藹々^{わきあたたか}としていて、まったく漫談をしている様子も見ることができましたがさすが学級委員。競技中の監察の時と漫談をしているときの目が違いため、メリハリを持った行動も見られました。

(梅本)



給食委員会



給食委員会は、得点集計やゴールテープの準備・片付けなどを担当していました。得点集計では、各競技が終わるたびに順位や得点を確認し、間違いがないよう見直しを行っていました。得点は勝敗を左右する大切なものなので、責任感を持って正確な作業を心がけていました。また、タイヤリレーなどの競技ではゴールテープの設置や回収を行い、選手が公正に競技できるようサポートしていました。体育祭当日は多くの仕事がありましたが、それぞれが協力しながら活動を進めていました。

(大月)

放送委員会



体育祭での放送委員の仕事は二つありました。一つ目はアナウンスです。言葉が詰まらないように、原稿に気を配りながら、緊張した表情が伺えましたが、内容が正確で柔軟性を備えた、誰が聞いても状況がわかるアナウンスでした。二つ目は、実況です。淡々と話せるようにとマイクを握り締める緊張した姿が伺えましたが、全員リレーや新スウェーデンリレーなどの順位の変動を競技の進行に合わせて、臨機応変にリズム感良く、マイク越しに熱く伝えて、会場を盛り上げてくれました。また、SNSなどで流行っていた、テンポの良い、皆さんのモチベーションが上がるような曲も競技中に流してくれていました！

(口石)

図書掲示委員会

競技が終わるたびに、結果記録係の人が順位を確認しながら真剣な表情で記録用紙に結果を書き込んでいました。また、結果を書く人は、間違えないように何度も順位を確認し結果を書く人は責任感をもって記録を整理し、みんなが見やすいように掲示板へ結果を書き写していました。私はそれを見て不正行為をせず、誠実に得点を行っていた図書掲示委員会のみなさんが凄いなと思いました。他にも最後の結果発表では、みんなの前に出て盛り上げてくれました。発表するタイミングに合わせて太鼓を鳴らしたり、時にはジョークも交えたりしながら結果発表という短い時間をよく工夫していました。

(草野)

